6－10

【岐阜県】

　2018年9月9日 豚一貫農場 （岐阜市）

 579頭(繁殖75頭、肥育362頭、子豚142頭)

　2018年11月16日 畜産センター公園（岐阜市）

 21頭(子豚21頭)

　2018年12月5日 畜産研究所 （美濃加茂市）

 503頭(繁殖184頭、肥育102頭、子豚217頭)

　2018年12月10日 いのしし飼養施設 （関市）

 22頭(いのしし22頭)

　2018年12月15日 農業大学校 （可児市）

 10頭（繁殖３頭、肥育７頭）

　2018年12月25日 豚一貫農場 （関市）

 7,861頭（繁殖751頭、肥育2,410頭、子豚4,700頭）

　2019年1月29日 豚一貫農場 （各務原市）

 1,662頭＊（繁殖127頭、子豚1,535頭）

　（関連と畜場） と畜場 （岐阜市）

 （係留頭数）149頭＊

　（関連農場） 豚肥育農場 （本巣市）

 867頭＊（肥育豚867頭）

　（関連農場） 豚一貫農場 （恵那市）

 4,284頭＊(親豚121頭、子豚4,163頭)

　2019年2月19日 豚肥育農場 （瑞浪市）

 5,775頭＊

　2019年3月7日 豚一貫農場 （山県市）

 1,507頭＊（親豚137頭、子豚1,370頭）

　2019年3月23日 豚繁殖農場 （山県市）

 3,328頭＊（親豚875頭、子豚2,453頭）

　2019年3月30日 豚一貫農場 （美濃加茂市）

 666頭＊（親豚72頭、子豚594頭）

【長野県】

（関連農場） 豚肥育農場（宮田村）

 2,444頭＊(肥育2,444頭)

（関連と畜場）と畜場（松本市）

 （係留頭数）38頭＊

【滋賀県】

　（関連農場） 豚肥育農場 （近江八幡市） 699頭＊(肥育699頭)

【大阪府】

　（関連農場） 豚肥育農場 （東大阪市） 737頭＊(肥育737頭)

**家畜保健衛生所情報**

令和6年12月12日

**イバラキ病様症状を示す牛**の発生について

**令和6年1１月上旬、府内においてイバラキ病と類似の症状を示す牛が確認されました。遺伝子検査の結果、イバラキ病と同類のウイルス（流行性出血病ウイルス血清型６）の関与が疑われました。**

**発熱、流涎、嚥下障害、結膜の充血などの症状がみられた場合には、臨床獣医師の診察を受け、本病が疑われる場合は家畜保健衛生所へご連絡ください。**

**本病のウイルスは蚊、サシバエ、ヌカカ等の吸血昆虫によって媒介されます。そのため、流行には季節性（夏～秋）があり、気温が低下し、吸血昆虫がいなくなる冬期には流行が終息します。なお、牛から牛への接触感染はありません。**

**（参考）イバラキ病について**



**泡沫性流涎**

**（家畜疾病図鑑Webより引用）**

**☆症状**

**・発熱、食欲低下、流涙、結膜の充血、鼻汁漏出、泡沫性流涎、嚥下障害**

**（死流産との関連も疑われる）**

**・発症率は低いが、嚥下障害を発症した牛で脱水や誤嚥性肺炎により死亡する場合あり**

**☆感染経路**

**・ヌカカなどの吸血昆虫が媒介**

**・牛から牛への接触感染はなし**

**☆対策**

**・殺虫剤の散布等による吸血昆虫対策**

**・嚥下障害を発症した場合、輸液による水分補給等の**

**対症療法が必要**

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**

 **大阪府家畜保健衛生所 〒598-0048　泉佐野市りんくう往来北１－５９**

**TEL　072-４58-1151　　　FAX　072-４58-1152**

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**